2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

区　　分	貸借対照表計上額（※1）	時価（※1）	差額（※1）
⑴　現金及び預金	4,188,346	4,188,346	—
⑵　未払金	(2,015,752)	(2,015,752)	—

（※1）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑵　未払金

短期間で決済されるため時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅴ．固定資産の減損関係

減損を認識した固定資産

⑴　教職員宿舎用地

・種類　土地
・用途　教職員宿舎用地
・場所　東京都練馬区
・帳簿価額　783,400千円
・減損の認識に至った経緯　保有資産の見直しを行い、譲渡する旨の決定をしたため減損を認識しております。
・回収可能サービス価額（正味売却価額）　1,413,000千円（売買契約額）であり、帳簿価額を上回っているため、減損額は0円です。

⑵　合宿研修施設用地

・種類　土地
・用途　合宿研修施設用地
・場所　新潟県妙高市
・減損前帳簿価額　39,130千円
・減損の認識に至った経緯　市場価値が著しく下落しており、回復の見込みがないと認められたため、減損を認識しております。
・減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の内訳

減損額のうち損益計算書に計上した金額　0円
減損額のうち損益計算書に計上しなかった金額　19,956千円

・回収可能サービス価額（正味売却価額）の算定方法　地価公示価格を採用しております。

なお、上記資産については、保有資産の見直しを行い、役員会において譲渡する旨の決定をしておりますが、現在も使用中です。

Ⅵ．賃貸等不動産に関する事項

当法人は、東京都その他の地域において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

附　属　明　細　書

1　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）a	建物	20,789,352	237,021	3,858	21,022,515	9,400,486	1,055,480	—	—	—	11,622,029	
	構築物	1,639,550	137,687	2,276	1,774,962	1,099,830	83,448	—	—	—	675,131	
	工具器具備品	439,522	138,807	13,097	565,233	385,466	34,855	—	—	—	179,766	
	図書	25,936	—	—	25,936	—	—	—	—	—	25,936	
	船舶	0	—	—	0	—	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	21,287	—	3,088	18,199	18,199	1,919	—	—	—	0	
	計	22,915,650	513,517	22,320	23,406,847	10,903,982	1,175,703	—	—	—	12,502,864	
有形固定資産（特定償却資産以外）b	建物	2,297,057	436,347	—	2,733,404	657,997	130,535	—	—	—	2,075,406	
	構築物	299,785	92,842	—	392,627	81,387	16,954	—	—	—	311,240	
	工具器具備品	1,552,551	341,397	81,581	1,812,367	927,054	231,872	—	—	—	885,312	
	図書	3,523,390	44,363	6,809	3,560,944	—	—	—	—	—	3,560,944	
	車両運搬具	2,574	4,060	—	6,635	1,728	511	—	—	—	4,906	
	計	7,675,359	919,011	88,390	8,505,979	1,668,168	379,873	—	—	—	6,837,811	